

令和2年度予算の概要及び事業の経営方針

I 予算の概要

1 業務の予定量	
給水戸数	44,000 戸
年間総給水量	11,750,000 m ³
2 収益的収入及び支出予定額	
水道事業収益	2,091,426 千円
営業収益	1,831,032 千円
営業外収益	260,374 千円
特別利益	20 千円
水道事業費用	1,976,770 千円
営業費用	1,952,462 千円
営業外費用	14,288 千円
特別損失	20 千円
予備費	10,000 千円
3 資本的収入及び支出予定額	
資本的収入	647,061 千円
固定資産売却代金	10 千円
負担金	17,278 千円
加入金	127,840 千円
国庫補助金	101,933 千円
投資有価証券償還金	400,000 千円
資本的支出	2,177,988 千円
建設改良費	1,684,913 千円
企業債償還金	83,075 千円
投資	400,000 千円
予備費	10,000 千円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,530,927千円は、減債積立金83,075千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額122,953千円、過年度分損益勘定留保資金1,324,899千円で補てんするものとする。

4 たな卸資産購入限度額：34,207 千円

II 事業の経営方針

本年度も安全な水道水を安定提供するため、老朽化した水道管を耐震性のある水道管へ更新してまいります。また、持続的なライフラインを確保するための第二浄水場受電設備盤機器更新工事及び配水場計装設備等更新工事や台風第19号にて被災した浄水場・配水場の災害復旧工事、上下水道庁舎等新築工事を行ってまいります。

その他、水質検査計画に基づいた検査を行い、水質の安全性を確保してまいります。